

【学校教育目標】「感謝の心を持ち、自ら学び、たくましく生きる子供の育成」

第 15 号



学校だより 堂崎つ子

令和 7 年 10 月 7 日
南島原市立堂崎小学校
校長 末吉 優

5年生宿泊学習【9月24日(水)・25日(木)】 大自然の中で、のびのび・たくましく過ごす

25日(木)は出張のため留守にしており、26日(金)朝から立哨指導を行いながら、5年生児童を迎えました。宿泊学習の様子や感想を尋ねますと、「きつかったけど、楽しかったです。」という感想がほとんどでした。

中には、追跡ハイキング(4kmのコース:チェックポイントを探しながら山道を歩く活動)のため、「足が痛かった。」と感想を述べる子供もいました。おそらく、班別にくさんの会話や意見を述べながら歩いたことでしょう。また、薪割り・火起こし等、ドキドキしながら取り組んだ野外炊飯(飯ごう炊さん・カレー作り)など、普段できない体験により、感動や達成感が生まれたことでしょう。「きつかったけど、楽しかった」という感想は、充実した体験活動であったことを物語っています。

五感(見る・聞く・香りを感じる・触れる・味わう)を感じ、それらの五感によりどのように感じるか、心が動くか、言葉に表せないにしても、心は大きく動いたことと思います。集団生活で必要とされる相手のこと・周りのことを考えたルール、「協力と励まし合い、認め合いの大切さ」を実感したことと思います。そして、様々なアイデアを出し合ったことで、自分たちの可能性の大きさを実感したことでしょう。これからは、この宿泊学習で体験したこと、考えたことを今後の生活に、活かすことが大切だと考えます。

常々、私は次のように考えています。皆様はいかがでしょう？



大人が手や口をはじめから出すのではなく、苦勞をさせ、知恵を捻出すような機会を与えること、世の中の厳しさを体感させ、判断力を育て、より安全な行動へ実行させること、そういった中で、子供たちと大人、子供たち同士の対話・コミュニケーションが重要となるのではないのでしょうか。

体験活動をとおして培うことのできる様々な力「生きる力」を子供たちは発揮し、私たち教師、そして何よりも家族の皆さんが発見できたのではないのでしょうか。子供たちの内に秘めた力を確実に育てていきましょう。



<橋神社近くで川遊び>



<天体・星の話>



<飯ごう炊さん>



堂崎小学校に新しい仲間が加わりました

福岡県より、10月1日(水)5年生に転入して来ました。5年生は、男子6人、女子8人の14人として再スタートをします。また、全校児童97名となります。

好きな動物は犬、好きな食べ物はオムライスだそうです。生活環境が変わり何かと大変ですが、学校生活にスムーズに慣れるよう、温かい気持ちで迎え入れてください。

名 前 () さん

自治会



お知らせ2点です。【私自身、過去に参加したころ、興味をもちました。】



既に御家庭にはチラシをお配りしていますが、改めて紹介します。

①10月13日(月) (祝) スポーツの日
□ 南島原市子ども会eスポーツ大会
ありえコレジヨホール 13:00~17:00

②11月1日(土)
□ ありがとう20周年! 南島原市図書館にきてみんな
西有家総合学習センター カムス3階 13:00~15:30
第1部 図書館友の会によるお話し会
第2部 長谷川義史&あおきひろえ夫婦ライブ

(第1部・第2部とも、定員ありのため、事前の申し込みが必要です。)

「地域とともにある学校」へ:授業支援ありがとうございます。

「子供を伸ばす会」のメンバーの方や保護者の皆様に、授業支援のお願いをしておりましたところ、早速、5年生と6年生の家庭科学学習において、協力いただくようになりました。

お忙しい中、時間を作っていただき感謝します。

今回、5年生は、「ミシンを使ったエプロンづくり」ですので、上糸と下糸のとのバランス、縫い始めや縫い終わりの縫い方など、ミシン縫いをする際の操作を中心に学習を進めます。そのような中、アドバイスをいただきながら、ミシン縫いの練習を行いました。2回目からはいよいよ自分のエプロンづくりにチャレンジしていきます。「地域とともにある学校」の実現に向けて一歩前進しました。

10月2日(木)・9日(木)・16日(木) : 5年生家庭科

10月10日(金)・17日(金) : 6年生家庭科



「4年ジオ学習」堂崎の宝を探し求めて 10月2日(木)

島原半島ジオパーク協議会からジオガイドの 吉田 明美 様を講師にお招きし、堂崎小学校周辺の地域学習(ふるさと学習)を行いました。①学校の前にある家の石垣 ②「島原大変」の時、津波が襲ってきた場所、埋め立ての話 ③トンネルではなく、島原鉄道南線の切り通し(学校のすぐ下)の話 ④廃線跡の堂崎駅 ⑤恵比寿さん ⑥下往還道(殿様道路) ⑦マリノパークありえに移された石橋について話を聞き、実際に発見したことを、「堂崎の宝」地図としてまとめました。

いずれも興味ある話で、児童は、改めて「わがふるさと堂崎」に愛着を抱いたことでしょう。子供たちにとって、「堂崎の宝は、どのように心に残ったのでしょうか。今回発見した「ふるさと堂崎の宝物」を後生に引き継いでほしいと願います。



6年生「ふるさと発見ツアー」 10月3日(金)

南島原ひまわり観光協会や南島原市商工観光課による「ふるさと発見ツアー」が開催され、「有馬クリスチャン遺産記念館」や「原城跡」を見学しました。

ひまわり観光協会ガイドの 田口 様からは、子供たちにキリスト教の布教と弾圧、農民たちの生活の苦勞について、分かりやすく、ユーモアたっぷりに説明してくださいました。6年生児童にとって、これから学習する社会科(歴史)において、今回の見学・体験と照らし合わせて学習を進めるのではないかと思います。

